

美唄市出身の永山竜樹選手（27歳・SBC湘南美容クリニック所属）は、昨年12月3日に行われたグランドスマム・東京大会の男子60kg級で見事優勝し、今年7月に開催されるパリオリンピック柔道競技の日本代表に内定しました。永山選手は、1996年に峰延町で生まれ、4歳の時に美唄市柔道会で柔道を始め、峰延小学校2年から岩見沢柔道少年団稽古に励み、道内を離れて愛知県から全日本大会、アジア大会、世界大会などで活躍していました。東海大学に進学してからも実力を発揮し、グランドスマムや世界柔道選手権などに日本代表選手として出場し優勝を重ね、IJF世界ランディング1位を獲得しました。2019年からは学校法人了徳寺学園の職員となり、2020年オリンピックの日本代表を目指していましたが、最大のライバルである3年先輩の高藤直寿選手に

は、昨年12月3日に行われたグランドスマム・東京大会の男子60kg級で見事優勝し、今年7月に開催されるパリオリンピック柔道競技の日本代表に内定しました。永山選手は、1996年に峰延町で生まれ、4歳の時に美唄市柔道会で柔道を始め、峰延小学校2年から岩見沢柔道少年団稽古に励み、道内を離れて愛知県から全日本大会、アジア大会、世界大会などで活躍していました。東海大学に進学してからも実力を発揮し、グランドスマムや世界柔道選手権などに日本代表選手として出場し優勝を重ね、IJF世界ランディング1位を獲得しました。



代表の座を奪われてしまいました。それから4年、前回と同様に高藤選手との直接対決になり、永山選手が華やかな左の一本背負投げで代表内定をつかみ取りました。早速、美唄市は、祝福の横断幕などを市内各所に設置したほか、永山選手が帰省した1月5日には当協会・柔道連盟が共催して記念講演と柔道教室を開催しました。

『永山竜樹選手』パリ五輪出場内定おめでとう!

ス ポ 協 だ よ り

vol.19

特定非営利活動法人
美唄市スポーツ協会
〒072-0027
美唄市西4条南1丁目4-7
美唄市営温水プール内
TEL 35-7355

講演会には約300名が来場し、永山選手は五輪で「美しく勝つ」ことを宣言し、柔道教室では参加した約80名の子ども達に得意技の一本背負いを伝授しました。なお、パリオリンピックの柔道競技男子60kg級は、開会式翌日の7月27日に行われる予定ですので、金メダルの獲得を目指す永山選手をみんなで応援しましょう。

『特別賞』贈呈



スポーツ協会は、昨年3月に開催された「第95回記念選抜高等学校野球大会(春の甲子園)」に北海道代表として、また、8月に開催された「第105回全国高等学校野球選手権大会(夏の甲子園)」に、立東中学校卒業)に、「特別賞」を贈呈しました。

当協会は、こうした鈴木選手の甲子園での活躍ぶりが、美唄市民をはじめ多くの道民に元気と感動を与えてくれたことから「特別賞」の贈呈を決定しました。なお、昨年10月27日に市民会館で挙行した表彰式には、ご両親と弟さんも同席され、柿木克弘会長の贈呈を決定しました。

かくは、「美唄市出身の佐々木啓司監督のもと、野球を通じて大きく伸びばたいてほしい」とエールを送り、鈴木選手は「指導者や3年生の先輩方に感謝し、これからもチームを引っ張つていけるように頑張ります。」とお礼の言葉を述べました。

号だったのは令和元年の永山竜樹選手で、鈴木選手が2人目の受賞者になります。後、クラーク高校に進学しました。一年生で出場した春の甲子園は沖縄尚学との対戦で、6番レフト・2塁手・3塁手でプレーし、4打数3安打1打点と活躍しました。夏の甲子園は、初戦が前橋商業で、1番レフトで出場し、3打数2安打3打点と大活躍、7対1の大差で甲子園初勝利に貢献しました。

続く2回戦は花巻東戦で、1番レフトで出場し、4打数1安打しましたが、惜しくも1対2で敗退しました。

その後、クラーク高校に進学しました。一年生で出場した春の甲子園は沖縄尚学との対戦で、6番レフト・2塁手・3塁手でプレーし、4打数3安打1打点と活躍しました。夏の甲子園は、初戦が前橋商業で、1番レフトで出場し、3打数2安打3打点と大活躍、7対1の大差で甲子園初勝利に貢献しました。

スポーツ協会は、昨年10月9日の『スポーツの日』に加盟団体の競技等を理解いただき、子ども達にスポーツへの関心と興味を持つもらうため、2回目となる『B i b a i スポーツフェスティバル 2023』を美唄市総合体育館で実施しました。

今回は18の加盟団体が参加し、メインアリーナでは初参加の『どんまいスポーツクラブ』がニュースポーツのラダーゲッターなどを実施したほか、カローリングやテニボン、弓道などの体験が行われ、サブアリーナではスキーの体験と山登り用具の展示などが、格技室では柔道と剣道の体験が、前庭では野球と陸上競技、サッカーの体験が行われました。

『美唄ライオンズクラブ 協賛の冠大会を初開催

スポーツ協会は、加盟団体の大
会開催を応援してくださる協賛者
(個人又は企業等)を募集しております
り、この第一号として、昨年6月、
美唄ライオングループ様(当時は
高橋幹夫会長)から、子ども達が
多く参加する大会で使用してほしい
との意向により5万円をご寄付
いただきました。

協会では、協賛冠大会の実施を
予定する団体の中から、小学生以
上の選手が参加するバドミントン
協会の大会を選考しました。
これを受け、バドミントン協会

また、1回目と同様に3連休の最終日に開催したため来場者数が心配されましたが、当日は天候にも恵まれ前回よりも多い359名が来場され、皆さん色々な競技の体験を通じて『スポーツの日』を満喫していました。

なお、来場された皆さんにご協力をいただき実施しましたアンケートの結果は、7割以上の方が初めての参加者で、回答者全員が参加して「楽しかった」、「おもしろかった」と回答されていましたが、約9割の方が「来年度も実施した方が良い」との回答でしたので、3回目の開催に向けて加盟団体等と協議を進めていきたいと考えています。



A black and white photograph of an indoor sports hall during a festival. In the foreground, several people are gathered around a low platform or stage area. In the background, a large crowd is seated in the stands, watching the event. The hall has a high ceiling with multiple sets of tiered seating.

協会では、協賛冠大会の実施を予定する団体の中から、小学生以上の選手が参加するバドミントン協会の大会を選考しました。

（高橋幹夫会長）から、子ども達が多く参加する大会で使用してほしいとの意向により5万円をご寄付いただきました。

スポーツ協会は、加盟団体の大
会開催を応援してくださる協賛者
(個人又は企業等)を募集しております。
この第一号として、昨年6月、
美貝ライオネズクラブ様(当時は

『美唄ライオンズクラブ』
協賛の冠大会を初開催

また、1回目と同様に3連休の最終日に開催したため来場者数が心配されましたが、当日は天候にも恵まれ前回よりも多い359名が来場され、皆さん色々な競技の体験を通じて『スポーツの日』を満喫していました。

なお、来場された皆さんにご協力をいただき実施しましたアンケートの結果は、7割以上の方が初めての参加者で、回答者全員が参加して「楽しかった」、「おもしろかった」と回答されていましたが、約9割の方が「来年度も実施した方が良い」との回答でしたので、3回目の開催に向けて加盟団体等と協議を進めていきたいと考えています。



ノラブ様のご厚意により盛会裏に終了できましたことをご報告申し上げます。なお、競技結果等につきましては、当協会ホームページでご確認ください。

大会当日の昨年12月10日は、美唄ライオンズクラブ役員の皆様にも参列いただきました中で美唄市総合体育館にて開会式を行い、同クラブを代表して谷村知重会長からご挨拶をいただきました。

その後、メインアリーナとサブアリーナに設置された9面のコートにおいて試合が始まり、小学生の部（個人戦単・複）には男女延べ47名が、中学生の部（個人戦単・複）には男女延べ42名が、一般の部（団体戦）には男女27名が参加し、ラリーなどが続く熱戦が展開されました。

初開催となつた協賛冠大会事業は、美唄ライオンズクラブ様のご

は、ライオンズクラブと相談して大会名を『美唄ライオンズクラブ協賛・第18回ピバオイ杯バドミントン大会』と決定し、開催要項をはじめプログラムや横断幕などにもこの名称を使用して開催します

球選手で、一般社団法人ネクストクリエーションジャパンの代表理事を務められる牧谷宇佐美さん（43）を講師に迎え『社会的優位性』と題してご講演いたきました。

牧谷さんは、旭川市出身で、旭川実業高校時代は投打の柱として活躍し、1998年のドラフト会議でヤクルトスワローズから2位指名され、投手として入団しましたが、2001年野手に転向、09年に引退されております。また、翌年からは、北海道日本

スポーツ協会は、加盟団体の役員等が一堂に会し、スポーツに関する情報などを共有・交換する「スポーツ交流の集い」を昨年10月27日、美唄市民会館大会議室で開催しました。

『スポーツ交流の集い』

ハムファイターズの『ベースボールアカデミー』で子ども達を指導され、昨年、札幌市内に一般社団法人を設立しております。講演では、プロ野球選手時代やアカデミーでのコーチの思い出を紹介しながらスポーツと教育について話され、「一流の選手から教えて貰うことに真の価値があった。子ども達には、本物に触れて学ぶ機会を提供することが大切」と述べられておりました。

その後、4年ぶりに交流会を行ない、牧谷さんにも参加いただき懇談する中で、講演では話されなかつたスポーツへの熱い思いなども伺うことができ、参加者一同、有意な時間を過ごすことができました。

美唄サッカー協会では、毎年、年度末に、一番大きな大会である『美唄フットサル大会』を開催しています。

2005年度より会場を美唄東高校（現美唄聖華高校）から美唄市総合体育館に変更して開催しています。

2022年度の大会には、市内外からオーブンカテゴリーに12チーム（美唄・札幌・岩見沢・南幌・三笠・北村・奈井江）、ミドルカ・

ハムファイターズの『ベースボールアカデミー』で子ども達を指導され、昨年、札幌市内に一般社団法人を設立しております。講演では、プロ野球選手時代やアカデミーでのコーチの思い出を紹介しながらスポーツと教育について話され、「一流の選手から教えて貰うことに真の価値があった。子ども達には、本物に触れて学ぶ機会を提供することが大切」と述べられておりました。

その後、4年ぶりに交流会を行ない、牧谷さんにも参加いただき懇談する中で、講演では話されなかつたスポーツへの熱い思いなども伺うことができ、参加者一同、有意な時間を過ごすことができました。

その後、4年ぶりに交流会を行ない、牧谷さんにも参加いただき懇談する中で、講演では話されなかつたスポーツへの熱い思いなども伺うことができ、参加者一同、有意な時間を過ごすことができました。

加盟団体の活動紹介

《美唄サッカー協会》



北村・栗山・シニアカテゴリーに6チーム（美唄・滝川・岩見沢）が参加し、総勢約300名の選手が熱戦を繰り広げて相互にリスクを共有し合い、スポーツをして親睦を深めました。

特に、女性選手の活躍はとても素晴らしいました。

また、当協会では、スポーツの普及活動をバッくアップしており、2014年度から市内外の親子を対象に活発に活動している『美唄キッズ＆親子サッカー』のサポートを行っています。

この『美唄キッズ＆親子サッカー』は、子ども達をはじめ保護者や大人の方にもサンカートとスポーツの楽しさを体験していただき、スポーツ人口全体の拡大を図ることを目

的普及活動をしており、毎週金曜日は上を目的にステップアップクラスを開催しています。

現在、約80名の親子が登録しており、金曜日は50名前後、水曜日は25名前後参加となつておりますので、新規参加も大歓迎です。

最後に、当協会は、2022度から元日本代表選手の巻誠一郎年さんのが運営するサッカースクールを美唄市に招いて、市内選手とサッカー交流を行っています。少なない役員数ですが、こうした普段の活動を継続的に行つていけるように頑張っています。

テニポンは、北海道様似町で祥したスポーツで、バドミントンコートを使用したミニテニスのよ

《美唄テニポン協会》

度さんとサッカー交流を行つています。少なない役員数ですが、こうした普段の活動を継続的に行つていけるように頑張っています。

水曜日の午前・午後と金曜日の午前・夜間に練習しており、夜間の午後には仕事が終わつてからでも参加することができます。また、年2回、会員交流を目的とした大会（7月交流大会、2月会長杯大会）を実施しています。

初めての方でも貸出し用のラケットがありますので、運動着と靴があれば誰でも体験可能です。

また、年2回、会員交流を目的とした大会（7月交流大会、2月会長杯大会）を実施しています。

水曜日の午前・午後と金曜日の午前・夜間に練習しており、夜間の午後には仕事が終わつてからでも参加することができます。また、年2回、会員交流を目的とした大会（7月交流大会、2月会長杯大会）を実施しています。

水曜日の午前・午後と金曜日の午前・夜間に練習しており、夜間の午後には仕事が終わつてからでも参加することができます。また、年2回、会員交流を目的とした大会（7月交流大会、2月会長杯大会）を実施しています。



の方でも無理なく始められるスポーツです。

また、テニポンという名前からは、ソフトなイメージが浮かびます。が、スピードのあるボールでのラリーなどハードな一面もあります。そこで、硬式テニスやソフトテニスを経験された方も楽しめます。主な活動は、総合体育館で毎週水曜日の午前・午後と金曜日の午前・夜間に練習しており、夜間の午後には仕事が終わつてからでも参加することができます。また、年2回、会員交流を目的とした大会（7月交流大会、2月会長杯大会）を実施しています。

水曜日の午前・午後と金曜日の午前・夜間に練習しており、夜間の午後には仕事が終わつてからでも参加することができます。また、年2回、会員交流を目的とした大会（7月交流大会、2月会長杯大会）を実施しています。

水曜日の午前・午後と金曜日の午前・夜間に練習しており、夜間の午後には仕事が終わつてからでも参加することができます。また、年2回、会員交流を目的とした大会（7月交流大会、2月会長杯大会）を実施しています。

水曜日の午前・午後と金曜日の午前・夜間に練習しており、夜間の午後には仕事が終わつてからでも参加することができます。また、年2回、会員交流を目的とした大会（7月交流大会、2月会長杯大会）を実施しています。

